

gooddays

Vol. **8**

around KANDA NISHIKI - CHO
New Culture & Alternative Lifestyle

2017 SPRING ISSUE
PRICE 0 YEN





around KANDA NISHIKI - CHO

Special Issue **08** Spring '17

神田錦町界隈で見つけた、 スタイルのある働き方

TEXT・Yuki Motomura / PHOTO・Chie Maruyama

最近ではライフスタイルが多様化するとともに、働き方も多様化してきた。毎日決まった時間に、決まった場所に行かなくても仕事ができるように、オフィスの形態も変化してきているのだ。

実際、神田錦町界隈にもシェアオフィスやコワーキングスペースが増えている。

このあたりは交通の利便性が良いだけでなく、

場所によっては共用スペースがイベントやセミナーの会場としても使われることもあり、交流の場としても活用されているのだ。

「この界隈に人が集まるスポットが少しずつ増えてきて、いろんな職種の人と出会うようになった。自分の好きな場所で出会うからか、共通の話題が多いし良い刺激になって、なんだか最近楽しい」。

神田錦町界隈で20年近く居を構えるデザイナーはそう語る。

どうやらこのあたりで働くワーカー達は、多種多様な街のコンテンツをチョイスしながら、ライフスタイルに合ったワークスペースを選んでいるようだ。

今回の特集では、神田錦町界隈で見つけた様々な「働く場所」を紹介する。



GOOD DAYS STORY
Vol.
10

Message from
Masafumi Fujimura



神田錦町界隈で働くようになって、もう20年近くになります。エディトリアルを中心としたデザイン事務所なので、クライアントの出版社が多いこのエリアで会社を設立したのが始まりです。交通の便も良いので、本当に便利です。

移り住んできた頃から比べると、この界隈の雰囲気はずいぶん変わったと思います。コーヒーショップやワインバルなど、人が集まる場所ができ、そんなこだわりのあるお店に集まってくる人たちは面白い人が多く、職種が違ってても何かしら共通の話題があって、良い情報交換の場になっています。

人と話をすることで、アイデアが生まれることは多いと思います。私のようなデザイナーという職業は、基本的にはデスクに座って作業をするので、限られた人だけに会っていれば仕事ができちゃいます。でも、ずっと1人で事務所にも考えが煮詰まってしまうよね。そんな時、ふらりとコーヒーを飲みに出かけ、カウンターごとに若い人と会話してみる。なにげ

以前にも増してこの街で働くことが楽しくなっています。神田錦町界隈に集まる人との情報交換が良い刺激になって、

ない会話の中から、若い世代のこだわりやら感覚をチャリとを感じる。それが、すごい刺激にもなりますし、気付かされることも多いです。

2017年3月には、新しくできた「FUSION_N」というコワーキング&シェアオフィスに引っ越しました。前のオフィスも気に入っていたのですが、働く場所もシェアしてしまうというわけです。やはり新しいオフィスは新鮮な気持ちになって良いですね。オフィススペースはコンパクトな空間で、自分の部屋のような感覚で落ち着きますし、使い勝手もなかなか良いですよ。ミーティングスペースは、開放感があってお気に入りです。引っ越しにあたって、思い切って断捨離をしたのですが、モノに対する考え方も変わって、貴重な経験になりました。

他の利用者の方はこれから本格的に移られるようで、オフィスがどのように変化していくのかも楽しみです。「この場所が好き」という共通項を持った方たちと、いろんな考え方や働き方を共有できたらいいですね。



WORKING SPACE

around KANDA NISHIKI-CHO

01

FUSION_N

2017年3月にオープンしたばかりの新しいシェアオフィス&ワーキングスペース。木材をふんだんに使用したあたたかみのある内装は、明るく開放感たっぷり。施設名の「FUSION」には、利用者同士の交流だけでなく、人と街が交流する拠点にもなってほしいという想いが込められているという。北欧のデザイナーズ家具が設えられたおしゃれな雰囲気、クリエイティブなアイデアが生まれそう。



東京都千代田区神田錦町2-4
ダヴィンチ小川1町3F
fusion-n.com/



02

REN BASE

クリエイティブな仕事をする人の活動拠点としてスタートした「REN BASE」は、オフィススペースのあるフロアと、広いルーフトップやキッチンパー、和室といったユニークな共有スペースからなる。オフィス利用だけでなく、共有スペースを使ってイベントを企画することもできるそう。幅広く利用したい人におすすめ。



東京都千代田区神田美土代町3-4
ニュー楓ビル8F
renbase.jp/



005

神田錦町界隈にある新感覚のワーキングスペース

洗練されたクールなデザインから、レトロ感のあるリノベーション物件まで、さまざまなワーキングスペースが次々と登場。コンセプトもそれぞれ異なるので、理想の働き方に合うオフィス空間がきっと見つかるはず！

03

EDITORY

神保町駅から徒歩1分のところにある「EDITORY」は、2階にイベントスペース、3階にシェアオフィス、4階にワーキングラウンジという3フロア編成。ドロップインも可能で、会員でなくても気兼ねなく利用できるのは魅力的。



東京都千代田区神田神保町2-12-3
安富ビル
editory.jp/



04

the C

シェアアパートメント、シェアオフィス、レンタルスペースが一体となった「the C」。アパートメントとオフィスの利用者が利用できるシェアラウンジは、キッチンやソファがありリラックスした雰囲気。新しいコミュニケーションが生まれそう。



東京都千代田区内神田1-15-10
the-c.tokyo/



05

司 3331

新たなアート発信基地として注目を集めるアーツ千代田3331のクリエイティブオフィス。映像配信やカルチャー誌の編集、テキスタイル制作など、さまざまなクリエイターが集う。1階はレンタルスペースになっていて、入居者でなくても利用可能。



東京都千代田区神田司町2-19
tsukasa.3331.jp/

006

※利用方法の詳細はホームページをご確認ください。

オフィスのど真ん中にキッチンを選んだ 集まりたくなるワーキングスペース



人が自然と集まってくるカウンター。「特に肉を焼くと匂いにつられて一斉に集まってきます」

サカキラボ LAB and Kitchen

グラフィック広告やホームページなどの制作をおこなうデザイン事務所「サカキラボ」のオフィスは、なんと中央に大きなキッチンを設置したひろびろ空間。オフィスとして利用するラボ、カウンターを配したキッチン、そして自由度の高いギャラリースペースで構成されていて、イベントスペースとしても活用されているという。

使い方もさまざまで、クライアントを招いて昼食を食べながら打ち合わせをすることもあれば、仕事後にオフィスでワインを一杯、なんてこともあるそう。「閉鎖的な空間よりも、いろんな人が訪ねてきてくれるような場所にしたいと思っていました。メンバーは5人いるのですが、みんな料理が好きだし、キッチンにしたのは大正解でした」と話してくれたのは、代表を務める「所長」ことサカキテツ朗さんだ。

「ただ打ち合わせをするよりも、食事しながら話そうが、アイデアが広がる気がします。撮影にも使えるし、イベントで新しいつながりができたり、いいことづくめです」。食を通じたコミュニケーションは、神田錦町界隈で育まれる新しい働き方の重要な要素になりそうだ。

東京都千代田区神田小川町3-6-8 伸幸ビル6階
labpaper.jp



Tetsuro Sakaki
サカキ テツ朗 / サカキラボ 所長

究極のコミュニケーションの精神「以心伝心」を大切に、それらのきっかけとなるグラフィック、web、プロダクトのデザインを戦略から企画、編集、制作までを一貫してプロデュースしている。



レイアウト次第でさまざまな使い方ができる便利なギャラリースペース



Event — 活用例



みんなで囲む晩餐会 出張料理人・岸本恵理子さんを招き、24人が1テーブルに着席した晩餐会。知らない人でもあつという間に友人に。



写真展「ミツオジャン(父・75歳)」パリ在住フォトグラファー・吉田タイスケさんの写真展、レセプション当日はリアル・ミツオジャンの登場に会場興奮。



お好み焼きと生ハム、そしてワイン お好み焼き店・パセミヤ(大阪)、サルメリア69他、食の人気店が集結。DJ・松浦俊夫さんを招き大人のクラブハウスを演出。

LAB and Kitchen

国内外のアーティストが滞在し、制作・発表をおこなう「AIR 3331」。
そこで彼らが見たもの、感じたものとは。



" END OF SUMMER "

毎年 8 月に日本のアーティストをアメリカ・オレゴン州ポートランドに招待し、さまざまなアクティビティやイベントを通じて文化の交流を図るプログラムを運営しています。ポートランドは、日本と同じように四季の移り変わりがあり、文化的な類似点や、歴史的な

つながりが数多くあります。また、日本の現代アートを研究することも私の仕事の 1 つです。関連する書籍を読み、ディスカッションをする場として、神田錦町界隈はとても良い街ですね。
(マット・ジェイ/アメリカ)

Schedule

AIR 3331

- ダニ・ミラー(アメリカ) / 滞在期間: 3/11(土) ~ 6/2(金)
- ソウ・イーヤーン(アメリカ) / 滞在期間: 3/11(土) ~ 4/21(金)
- 巡桜 [Jun O](ポルトガル) / 滞在期間: 4/7(金) ~ 5/1(月)

※スタジオ公開日やイベント情報は、ホームページ(residence.3331.jp)やFacebookなどで随時発信いたします。

連載
企画

錦町さんぽ

如月まみが案内する、神田錦町界隈の四季

文・「神田錦町 如月」女将 如月まみ 写真・丸山智衣

Vol.08



第 8 回

裏路地にひっそりとたたずむ家具工房

あたたかい春は、新生活が始まる季節でもあります。かくいう私も最近引越しをして、新しいお部屋の内装をどうしようか考えているところなんです。そこで今回は、素敵な家具屋さんをご紹介しますと思います。

昔から海外のインテリア雑誌が大好きで、家具屋さんにもよく行きます。神保町駅から徒歩で5分ほどのところにある平安工房では、オリジナルの家具やオーダー家具、国内メーカーのクラフト作品などを取り扱っています。椅子やソファの張り替えなどリペアもお願いできるのは魅力的。扱っている雑貨もひとくせあるデザインのものが多くて、インテリアのアイデアが広がります。



神田錦町 如月
Kanda Nishiki-cho Kisaragi

酒場のおんな「如月まみ」が女将として立つ和食屋。如月まみが全国から選び、取り寄せた旨し酒と肴に料理人多賀谷が作り出す、和の味わいをお楽しみください。

東京都千代田区神田錦町 2-3-10
TEL 03-3518-2212
kandanishiki-kisaragi.jp
月~土 17:00-22:00 / 日祝 定休



平安工房
Heian Kobo

神保町の路地裏に2004年にオープンしたオーダー家具を中心としたインテリアアショップ。製本所を改装したおしゃれな内装にも注目。

東京都千代田区神田神保町1-46
heian-kobo.co.jp
月~金 12:00-19:00
土日祝 12:00-18:00
水曜 / 第2,4日曜 定休



URBAN VINEYARD

アーバン・ヴィンヤード

Project | Farm



プロジェクト参加企業：

SAYS FARM / 51% (五割一分) / サカキラボ / 株式会社
博報堂 / 住友商事株式会社 / 三井住友海上火災保険株式
会社 / 株式会社大修館書店 / 安田不動産株式会社

都会の真ん中に葡萄畑が出現!?

テラススクエアの屋上農園を利用した 「URBAN VINEYARD」プロジェクト発足

今年の3月に、神田錦町界隈を中心とした新たなプロジェクト「URBAN VINEYARD」がスタートした。その名の通り、都会でワイン造りに必要な葡萄を育てようという試みで、富山県氷見市にあるワイナリーSAYS FARMと、神田エリアに拠点を構える企業が協働し、テラススクエアの屋上農園にピノ・ノワールの苗30本を植えた。今後はSAYS FARMに定期的に栽培監修をしてもらいながら、街のシンボルとして葡萄を栽培。2020年に完成予定のファースト・ビンテージは、住人やオフィスワーカーをはじめ、インポーターやレストランオーナーなど、この街のワイン関係者が集まって収穫祭を開催する計画だ。ワイン好きの方ももちろん、ワイン関係者からも注目を集めるプロジェクトになりそうだ。生育状況はensemble-magazine.comで定期的に報告される予定。

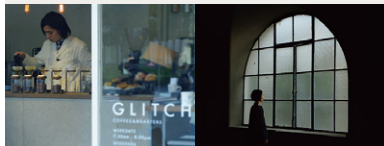
ensemble

アンサンブル

Project | Website



ensemble
AROUND KANDA - NISHIKI-CHO -



ensemble-magazine.com

神田錦町界隈を伝えるWebサイト、 “ensemble” (アンサンブル)

神田錦町の魅力を総合的に発信するウェブサイト“ensemble”(アンサンブル)が2月に立ち上がった。“JOURNAL”、“CALENDAR”、“ALBUM”といった各種コンテンツを通じて、この地域に根付く歴史や伝統、注目の人物、さらには地域各所で実施されるイベント情報に至るまで、神田錦町界隈が見せるあらゆる魅力に触れることができる。

そのスタイリッシュかつすっきりとしたサイトデザインは、伝統と革新を備え、今後も継続的な発展が見込まれるこの界隈の未来イメージそのまま。そんなこの地域の「今」と「これから」を先取りできるツールとして、ぜひ注目して頂きたい。

東京インフィオラータ・ウィーク 2017

Event Date:

2017/3/25 SAT - 3/29 WED



去る3月中旬、花で作る絵画のイベント「東京インフィオラータ・ウィーク2017」が開催され、全18会場のひとつであるテラススクエアでも巨大な花絵が制作・展示された。絵柄のモチーフは、来たる5月の神田祭にちなんで「神田明神 神興 宮入参拜」。地元の町会や高校生など市民50名が6時間の作業を経て、直径10mもの巨大な花絵を完成。色とりどりの花卉と緑から成る神田の一大シンボルが魅せる美しさに、制作者・来場者問わず感慨深く見入る作品となった。

TERRACE SQUARE PHOTO EXHIBITION #5

「Untitled Portraits」 Yusaku Aoki

Event Date:

2017/2/27 MON - 5/8 MON



神田錦町にあるテラススクエアのエントランスでおこなわれている「テラススクエアフォトエキシビジョン」。第5弾は、海外でも活躍する若手写真家、Yusaku Aokiをフィーチャーする。今回のテーマは「ポートレート」だが、被写体と撮影者が一切関わることはない関係性の中で切り取られたもので構成されている。フィルムカメラで撮影された独特の柔らかな質感にも注目してほしい。

期間：2/27(月)～5/8(月) 時間：8:00-20:00 ※ 土日は休館
会場：テラススクエア1F エントランスロビー

THE WORDS TOWN WEDNESDAY #4

～BEAT GOES ON! RADIO DAY～

Event Date:

2017/04/26 WED



テラススクエア2階で毎月第4水曜日に開催中の音楽イベント“THE WORDS TOWN WEDNESDAY”。第4回目は「BEAT GOES ON! RADIO DAY」と題し、イベント全体をひとつのラジオ番組のように演出する。ヤングブラズな若手女性シンガーソングライターに加え、ディスクジョッキーとしてロックミュージックに造詣が深い森内淳と高橋ROCK ME BABYが出演。オープンな空間で気軽に楽しめるので、ぜひ足を運んでほしい。

日時：2017/4/26(水) 開場18:00 18:30開演
会場：テラステーブル(テラススクエア2F)

出演：グレートロングコンビ(form THE BOHEMIANS) / 山崎彩音 / ハイエナカー / 番匠谷紗衣 / 森内淳(DONUT副編集長) & 高橋 ROCK ME BABY
入場無料(出入り自由) ※会場がフードコートのため、ご飲食をワンオーダーお願いします。

(左上)グレートロングコンビ、(右上)山崎彩音、
(左下)ハイエナカー、(右下)番匠谷紗衣



AREA MAP

-  **WORK STYLE ISSUE**
ワークスタイル特集でご紹介した場所
-  **A Day with Art / 錦町さんぽ**
本誌連載にてご紹介したお店
-  **Event / New Venue**
神田錦町界隈のイベント/新店舗

